

2 主要業種（製造業に限る）別の状況【平成18年度届出排出量上位5業種】

(1) 輸送用機械器具製造業（排出量第1位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は72事業所であり、排出量別の事業所数は図1-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の66%、上位12事業所で85%を占めていました。

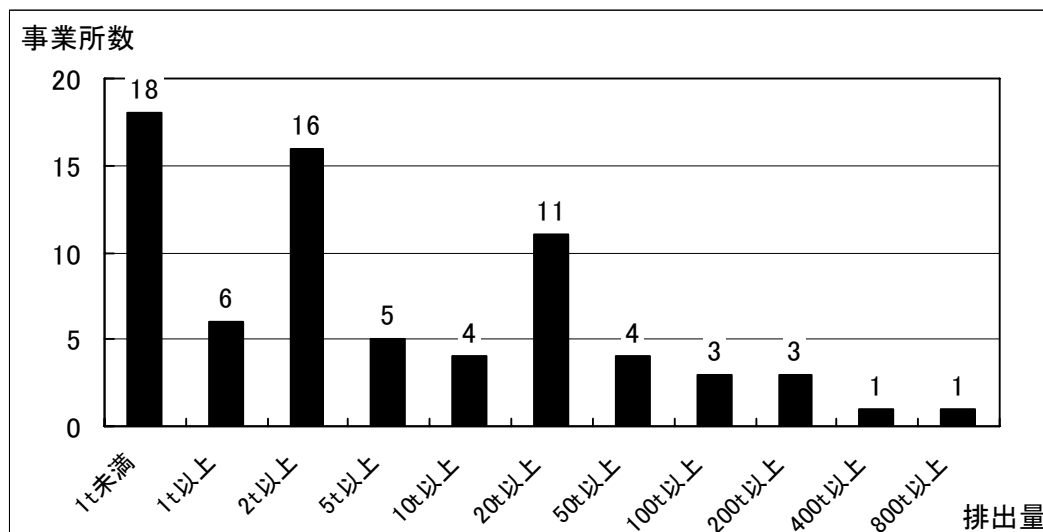


図1-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の53.9%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の4.8%を占めていました（図1-2、3）。

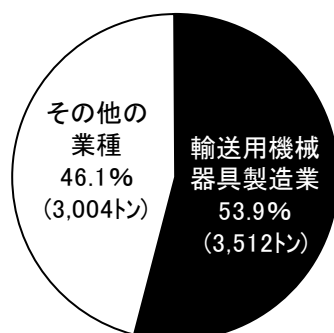


図1-2 排出量

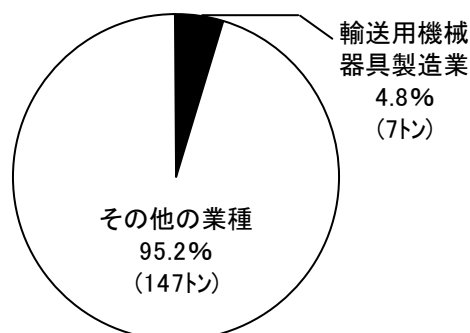


図1-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）28トンに対し、排出量が571トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は7トンで、平成18年度排出量3,512トンの0.2%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図1-4のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の97%を占めていました。

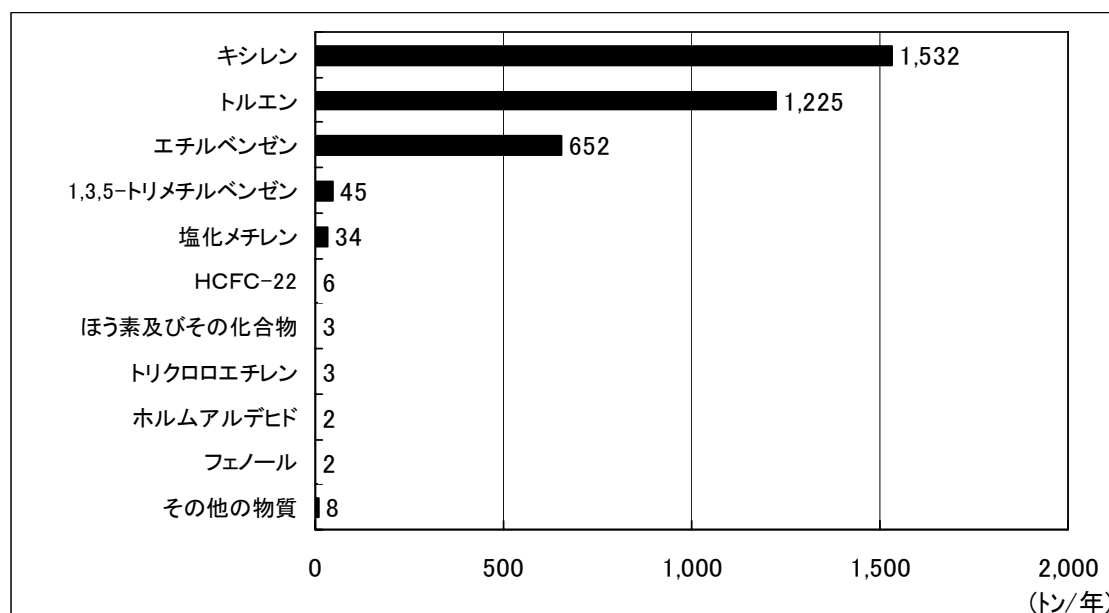


図1-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-1のとおりでした。排出量削減目標が大きいキシレン、トルエン、エチルベンゼン、エチレンジグリコールモノメチルエーテルアセテートで目標を達成しました。

表1-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	12 トン/年	413トン/年	達成
② トルエン	12 トン/年	72トン/年	達成
③ エチルベンゼン	3.5トン/年	77トン/年	達成
④ チウラム	0.2トン/年	0トン/年	未達成
⑤ エチレンジグリコールモノメチルエーテルアセテート	0.2トン/年	2.8トン/年	達成

(ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図1-5のとおりです。削減目標上位2物質で、当該業種の削減目標全体の90%を占めています。

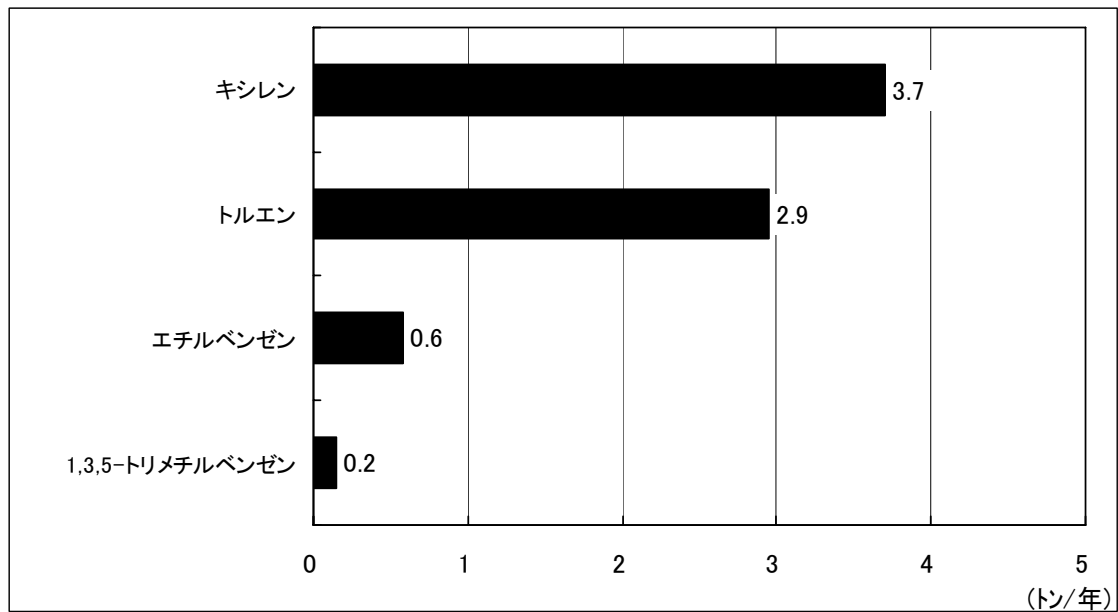


図1-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図1-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の97%を占めていました。

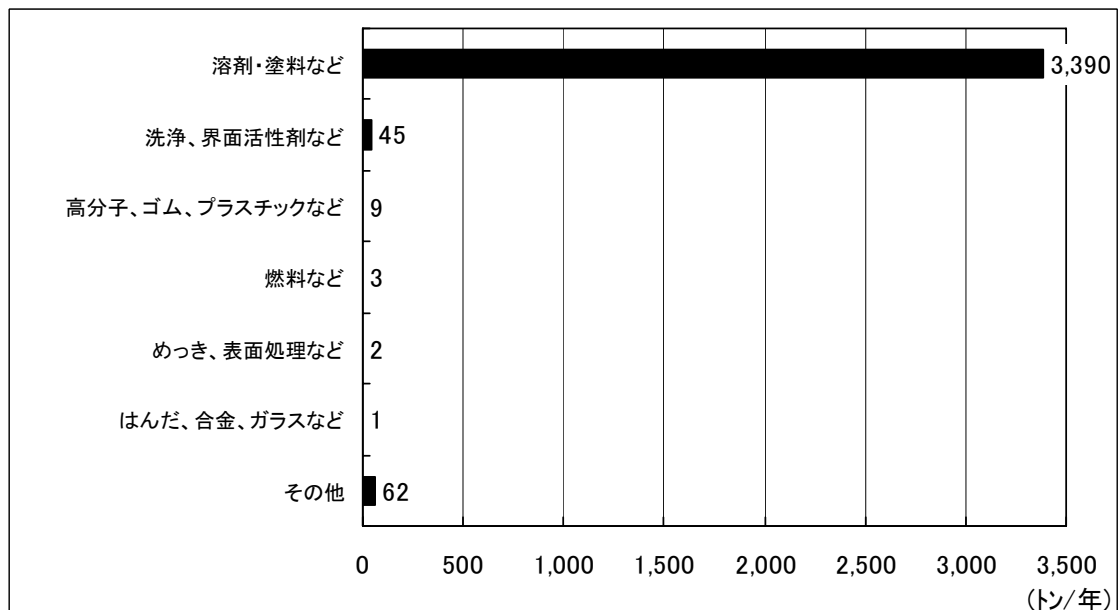


図1-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表1-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「高分子、ゴム、プラスチックなど」、「洗浄、界面活性剤など」で目標を達成しました。

表1-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	28 トン/年	555トン/年	達成
② 高分子、ゴム、プラスチックなど	0.34トン/年	1トン/年	達成
③ 洗浄、界面活性剤など	0.06トン/年	13トン/年	達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図1-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の99%以上を占めています。

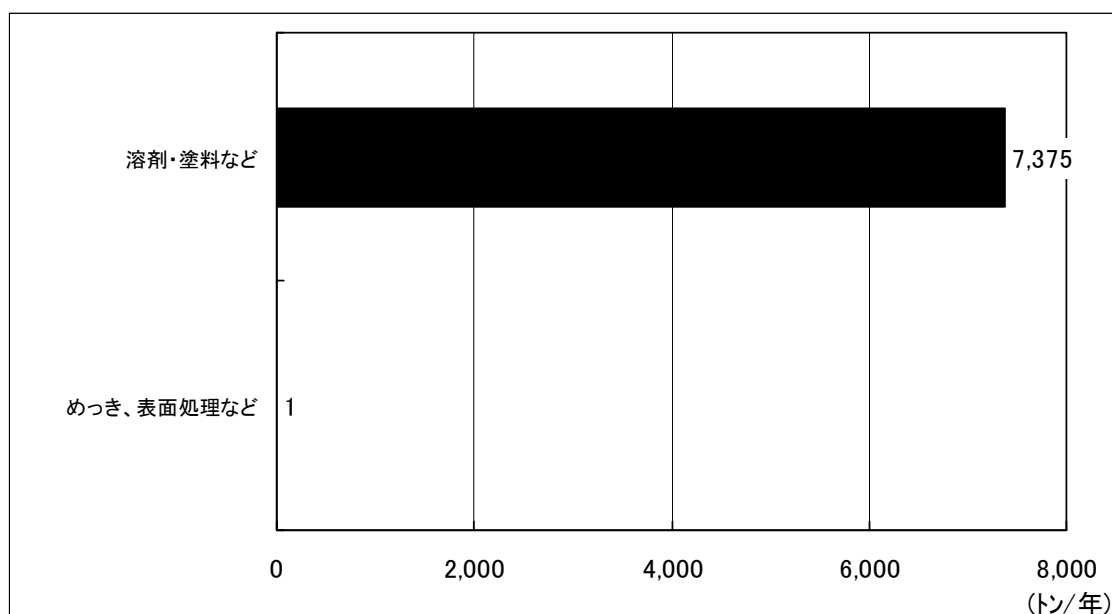


図1-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図1-8のとおりです。「低毒性の化学物質への代替え」による削減が、当該業種の削減目標全体の61%を占めています。

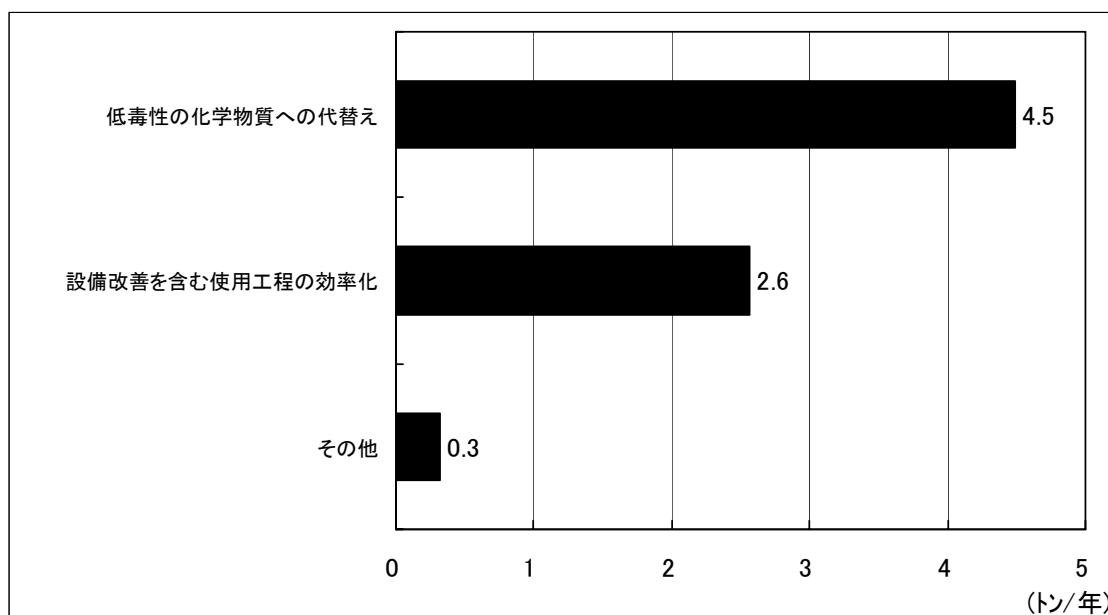


図1-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）